



Rotary International District 2650 Nara Japan

奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創 立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日 17:30

■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話 0742-33-8583

■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話 0742-26-3300(代)

■会 長：矢追家麻呂 ■副会長：藤井正勝 幹事：石野捨雄



10月11日福井東RC移動例会（1300年記念祭）

会長報告

10月8日に平城遷都1300年祭記念祝典に出席しました。非常に盛大な式典で、記念品としてDVDとメダルを頂いてまいりました。メダルは回覧いたしますので、どうぞご覧ください。11日には、福井東ロータリークラブが奈良で移動例会をされ、当クラブから小西さんと植村さん、高野さん、宮西さん、私と5人が例会に出席しました。卓話の時間で木簡の話聞いたあと、資料館や大極殿を見学され、無事福井に帰られました。高野さんにいつもお世話をかけますが、「大宮RCさんには大変お世話になった」と、福井東RCの会員の皆様も非常に喜んでおられました。1300年祭ももう少しで終わりますが、県外からも非常にたくさんの方々が来られました。広島西南RC、横浜西RCや大阪などたくさんの方々が連絡を頂き、全て高野さんが窓口になって下さり、調整してもらっています。これは本当に奈良大宮RC非常に有難い話だな、と思っています。あと少しの期間ですが、ボランティア等また何かあれば、ぜひ皆さんに協力頂きたいと思いますのでよろしくお願い致します。

委員会報告

出席委員会 中奥副委員長

IMについては、9月末日付で出席申し込みの締め切りを致しましたが、目標の（全会員数の）70%以上出席というところまで、120名ほど足りておりません。そのため、再度10月20日まで受け付けを致しますので、新たに参加される方はお申し出ください。

平城遷都1300年記念事業担当委員会・高野委員

昨日の1300年祭受付ボランティア及び福井東RCのアテンドに、多数の方にご協力頂きまして、ありがとうございます。その時にバナーを交換致しました。回覧させて頂きます。

プログラム委員会・高野委員長

次週の卓話は、米山奨学生の崔さんに「留学生活から学んだこと」をテーマにお話

発行日／2010年10月19日

2010-2011 / 15

Vol.32

No. 1527

HP: <http://naraomiya-rc.jp>
E-mail: info@naraomiya-rc.jp

2010～11年度
第2650地区のテーマ

『ロータリーを良く学び、
変化を知り、
忘れたことを思い出そう』

国際ロータリー第2650地区

ガバナー 栗田 幸雄



四つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

例会プログラム

第15回 10月19日
通算1527回

1. 開会の点鐘 17時30分
2. ソング
「ふるさと」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話
米山奨学生 崔 静仁 氏
「留学生活から学んだこと」
6. 閉会の点鐘 18時30分

例会状況報告

第14回 10月12日
通算1526回

R.C.は出席から 1526回

- 会員数 69名
- 出席免除者数 23名
- 出席者数 49名
- 補填者数 —
- 出席率 83.1%

1524回の修正

- 会員数 69名
- 出席免除者数 23名
- 出席者数 57名
- 補填者数 5名
- 出席率 93.4%

▼次項へつづく

して頂きます。私もいつも米山奨学生の方のお話をお聞きして、歳をとってきたのか、自分も若い頃はああいう志を持っていたのかな、とか日本人が忘れかけているようなハングリーな感覚等お伺いすることができて非常に楽しみにしております。是非来週もご出席頂きますようよろしくお願いいたします。

ロータリー情報委員会・多田廣委員長

今月の末から情報集会が「会員数の維持と増強について」というテーマであります。ちょうど良い具合に地区から会長あてに通達がありました。「ロータリー入会経験がなく、無職であるにも関わらず奉仕活動に意欲があるので会員として迎えたいかどうか」という質問があったそうです。2010年にロータリーの会員施策として「地域のボランティア団体で、リーダーとして活躍する（但し団体所属の方限定）方で、ボランティアという職業分類で入会ができる、という規定になっています。例えば清掃ボランティア等で入会できるということになっていますので、それをご留意頂いて次の情報集会でもご検討いただければ、と思います。蛇足ですが、（会社を）既に退職していらっしゃる方、引退していらっしゃる方は退職する前の職業分類として、会員として資格を保有することができる。但し、その場合にはその方は、その職業の占有人数に含まないということを規定されています。これもまた頭に入れておいて頂きたいと思います。

親睦活動委員会・野崎副委員長

・10月15日（金）奈良県下ロータリークラブ親睦ゴルフ大会が吉野のグランテージゴルフクラブで開催されますので、参加される方はよろしくお願いいたします。

・来週の例会ですが、結婚記念日・誕生日のお祝いの例会になりますので、アルコールがでます。お車でのお越しは控えて頂きますよう、ご配慮をお願いいたします。

幹事報告

福井東ロータリークラブよりお礼の礼状がまいっておりますので読ませて頂きます。「先日の当クラブ移動例会に多数の会員様にご出席頂きありがとうございました。また、多額のニコニコをいただき感謝しております」

結婚祝い

楠下重郎 会員（御令嬢）



例会変更

王寺ロータリークラブ

・11月23日（火）…定款第6条第1節(C)により休会。

※ビジター受付は行いません。

本日のお客様

平川泰厚 様（京都山城RC）

「本屋の本分（本の紹介）」 藤井 正勝 会員

一般的な本の流れには、出版社→仲買業者→書店→個人となっています。経済産業省の資料によると、2007年度の年間の書籍販売額は、約2兆1千億円で、奈良県では約160億円余りです。出版社は約4,500社ですが、新潮社や学研等いわゆる大手は5～10社程度です。現在全国には約15,000店超の書店がありますが、その数は減少しています。奈良県は約150店と、全国の1%程です。皆様方の感覚として「そんなに本屋があるかな」「昔と比べ現在は数が減ったな」というのが正直なところでしょうか。『本を読まない』という傾向が顕著に表れています。年間の書籍新刊点数は約78,000点あり、新刊発行部数が約38,000万冊です。1点につき印刷部数は、約5,000冊になります。書店が15,000店以上あるのに対して、1点当たり5,000冊程しか作らない。ベストセラー作家なら、何万冊も作る場合がありますが、普通は全書店には行き渡りません。このような状況に対応すべく、仲買業者による「取次ぎ」というシステムがあります。奈良県の人口は140万人程ですから、一人当たりの書籍購入金額は年間約10,000～15,000円程度となり、年間で10冊程度購入したらそれで終わりです。皆様方も色々な所で雑誌を年間購読されていることと思いますが、上製本などの高価な書籍を購入する機会は、少ないのではないのでしょうか。皆さんが本を読む量は極端に減ってきていると思います。これは職業柄私の願いですが、インターネットや電子書籍もありますが、本は非常に大事だと思います。現在平城遷都1300年祭が行われておりますが、その平城京の時代から文字というものはありました。日本書紀や万葉集から始まり、色々な文字・書籍があつて



今があります。ですから紙という残る形で後世に残し、繋げていくという事が一番良いことかな、と思います。お願いとして、年長者の方にどんどん本を読んで頂きたい。年長者が読まれている姿を見れば、お子さんもきっと本を読まれます。お母さんが本を読めば、子供がその背中を見て本を読まれます。現在は、「活字離れ」「本を読まない」という傾向になってきておりますが、率先して本を読んで頂くと、後世に文字文化を残せるかと思ひます。

それでは、私のオススメの本の3点ほど。1点目は白洲次郎に関する本です。白洲についてはあまりご存知ない方も多いと思いますが、若い頃にイギリスに留学し、吉田茂総理大臣の信頼を得て、終戦直後のGHQ支配下の日本で吉田内閣の側近として活躍しました。次郎はイギリス仕込みの英語で主張すべきところは頑強に主張し、GHQの要人をして「従順ならざる唯一の日本人」と言わしめたほどの人物です。2点目は「氷川清話」です。これは、幕末の偉人、勝海舟が赤坂氷川の自邸で、齒に衣着せず語った辛辣な人物評です。痛烈な時局批判の数々は、彼の人間臭さや豪快さに溢れ、今なお興味が尽きません。最後は、「秀吉の枷」です。これは歴史ミステリーと言われるジャンルのもので、本能寺の変にいたる織田信長暗殺の真相について、豊臣秀吉の目線で迫っているものです。

書店では、「読みたい本」と「出版社や著者が売りたい本」と二種類ありますが、私は「出版社や著者が売りたい本」しかないように思ひます。前述の通り、発行部数と書店数が違い、本は大きな書店にしかなかなか流れません。平積にすると何十冊か置かれますが、それは大きな書店にしか本が流れないからです。小さな書店では多分「本当に読みたい」「今読まれている」本は流れてこないように思ひます。私は本を読む時、色々な話の中でちょっと出てきたことを覚えておく、色々な雑誌を読んでそこから広げていくしかないと思ひます。色々トライしてみてください。

本日計 41,000円 累計 794,000円

- 平岩共代 様 (東京恵比寿RC)** 平城遷都1300年記念展、日・中・韓メタルアート展に矢追会長様はじめ皆様にご来場いただき感謝申し上げます。ニコニコ!来月の恵比寿RC15周年記念例会の皆様のお越しをたのしみにしております。
- 矢追家麻呂君** 平城遷都1300年祭記念祝典に参加させていただきました。当時の様子が伝わってくるような素晴らしい式典でした。
- 藤井正勝 君** 今日は皆様に私の無意味な話を聞いていただくことになり、誠に申し訳なく感じております。おわりにニコニコ!
- 高野 治 君** 昨日は、1300年祭のボランティア及び福井東RCのアテンドに、多数の方々にご協力いただきました。誠に有難うございました。
- 小池恭弘 君** 10月10日九州九重山坊ガツル大船山1786Mを大宰府RC山歩き会4名奈良大宮RC山歩き会5名と親善登山をしてまいりました。大宰府RC山歩き会の皆様大変お世話になりました。
- 橋本和典 君** 大宰府RCの佐藤さん中西さん佐々木さん川添さん本当にお世話になり有難うございました。我がまま気ままの我々の面倒を見て頂き恐縮しています。高校の修学旅行以来の念願を果たす事が出来ました。坊がつるは最高でした。菊池温泉も!
- 楠原忠夫 君** 10月9、10、11日大宰府RC山歩き会、奈良大宮RC山歩き会合同で、九州大分県九重連山(坊がつる、大船山)登頂してきました。山歩き会の皆様お世話になりました。
- 森 一紀 君** 行幸啓無事に終わりました。ありがとうございます。
- 富川 悟 君** 結婚記念のお祝いありがとうございます。小西さんお恵みありがとうございます、助かります。
- 藤野城市 君** 藤井さんの卓話楽しみです
- 松岡弘樹 君** 藤井副会長、本日の卓話よろしくお願ひします。
- 山本直明 君** 例会、欠席のお詫びに
- 金星 昇 君** 元気でニコニコ・・・ハッピーです

平城遷都1300年祭担当 高野 治

10月11日、1300年祭の受付ボランティアと、当日平城宮跡会場で移動例会をされる福井東RC28名の受け入れをいたしました。

受付ボランティアは、渡辺、増井、西口、高辻、武中、倉田、中奥、堀内の8名、福井東RCのアテンドは、矢追、小西、植村、宮西、高野の5名で担当いたしました。

卓話講師は木簡研究の第一人者、奈良文化財研究所の馬場基先生をお願いしたほか、例会終了後は1300年協会榊田室長もかけつけて下さり、ハンドマイクを持って、会場内をご案内下さいました。

次週の例会

10月26日(火) 正倉院事務所内閣府技官 飯田 剛彦 氏 「正倉院-その歴史と宝物の保存」